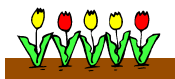




福岡と博多のまちを色とりどりの花で照らす Terasu花壇が完成しました



福岡市では、毎年春に天神から博多の街を鮮やかなチューリップで結ぶ「福博花しるべ」を実施しています。今回、企業のみなさまからのご協賛により花壇を創る「てらす花壇」のスポンサーを募集し、企業からご協賛をいただいた花壇が12月1日に完成しました。

「てらす花壇」を設置するにあたり今までグリップキャンペーンウエルカムガーデンや海の中道ワイワイ花壇のデザインに応募していただいた緑のコーディネーターにデザインをお願いしました。

花栗先生を講師に迎え、9月に5回集まっていただき、「市役所前」「天神交差点」「警固公園」と3グループに分かれてデザインを考えてもらいました。天神交差点のグループは3ヶ所の花壇のデザインを考えていただきましたが、残念ながら2ヶ所の花壇はスポンサーの協賛がありませんでした。次回は必ず申し出があることを期待して、デザインは大切に温めておきたいと思います。

花栗先生には現地に何度も足を運んでいただき、また、個別に相談に乗っていただきありがとうございました。

何よりも、短い期間にコンセプトを決め、季節を変えて3パターンのデザインと植え替えリストを考えていただいた、緑のコーディネーターの皆様にご感謝いたします。

どうぞ天神にお出かけの際は、緑のコーディネーターデザインによる「てらす花壇」をご覧ください。



第1回の研修で対象となる場所を見て回りました



コンセプトに沿ったデザインを考え一番良い見せ方を決めていきます



各グループが花壇のイメージを発表しました

目次

- Terasu花壇が完成 1
- Terasu花壇の紹介 2
- 落葉を使って自分たちの木をつくろう 福岡教育大学付属小学校 3
- 緑のコーディネーター等研修会 曲淵ダム現地研修会に参加して 4
- 花壇の維持管理基礎講座（清流公園） 5
- 緑のコーディネーター体験講座
 - 多肉植物のタブロー
 - ハギングバスケット
 6
- 緑の活動団体紹介 ～大濠花の会～ 7
- 「花でまちづくり」内倉真裕美氏講演会のお知らせ 7
- 海の中道海浜公園 7
- 7月7日「ふくおかワイド花壇」デザイン募集 8
- 福岡市植物園からの お知らせ 8

グリーンノートのバックナンバーは協会ホームページに掲載しています。

<http://www.midorimachi.jp/>

(発行元/事務局)

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL 7 1 1 - 4 4 2 4
FAX 7 3 3 - 5 5 9 0
(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス:
aniju.t@midorimachi.jp
TEL 8 2 2 - 5 8 3 2
FAX 8 2 2 - 5 8 4 8

次のページに完成した3ヶ所の花壇を紹介しています。

Terasu花壇 (天神3ヶ所)

■福岡市役所正面玄関前

【テーマ】ようこそ福岡へ

博多帯（帯留め）によるステキおしゃれな花壇

【デザイン】 田中美智子さん・吉松晃子さん

【協賛者】 西日本鉄道様



■警固公園

【テーマ】鎮守の杜のかたらい公園

①防災の拠点

②ランドマーク的なものがある花壇

③歴史的なもの（鎮守の杜）を含んだ花壇

【デザイン】

石井康子さん・井上妙子さん・黒川徹さん

【協賛者】 警固神社様・日本たばこ産業様



■天神交差点パルコ前

【テーマ】都会のオアシス 都会のなかに癒しを感じるオアシス的な花壇

【デザイン】 米倉治美さん

【協賛者】 福岡銀行様・パルコ様



◆天神交差点は「三菱UFJ前」砥上久美子さん、「電気ビル前」折井由記子さんにデザインを考えてもらいましたが、残念ながら見送りになりました。

落葉を使って自分たちの木をつくろう

～福岡教育大学付属小学校1年生～

《緑のコーディネーター 岩田 登さん》

【日 時】11月14日（金）9：00～10：30

【場 所】福岡教育大学付属小学校1年1組教室（40名）



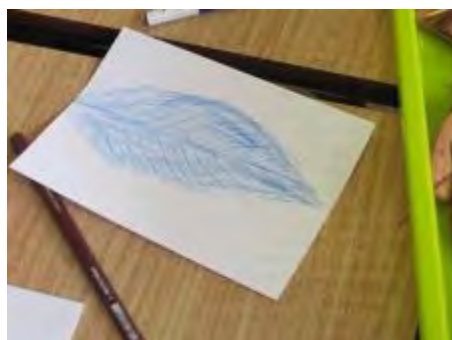
落葉やドングリを使って、みんなで取り組む大きな作品を作りたいので、ゲストティーチャーとして指導してほしいと依頼を受け、九大伊都キャンパスで一緒に活動している高井カホルさんと共に指導に行ってきました。

ドングリの発芽や落葉について質問すると、ハイッと手をあげて、ハキハキと答える子ども達に元気をもらいました。

その後、葉っぱの「こすり出し」に挑戦しました。落葉（サクラ・イチョウ・ナラガシワ等）の上に紙を置いて、その上からクーピーで優しくこすると、あら不思議、色々な線が出て、葉っぱの形が出来ました。要領をつかむと隣と色々相談。一気に教室が盛り上がり、色を変えて色々な葉っぱに挑戦しました。



始めにドングリや落葉について説明



葉っぱの「こすり出し」
色を変えて沢山作りました



葉っぱの形に添って切り取ります

出来上がった絵をハサミで切り、各班毎にワイワイガヤガヤ相談しながら、事前に準備していた模造紙に貼りつけ、空いている所には落葉をそのまま木工ボンドで貼り付けて、一本の木を完成させました。

最後に、私達が今まで作ったドングリ工作や竹細工と、昨年播種したドングリ（アラカシ）の苗木をプレゼントしました。

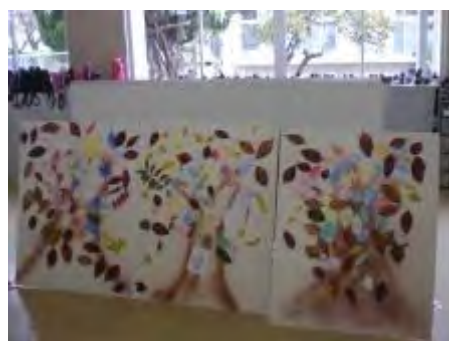
一年生相手の説明は初めてで、少し不安もありましたが、児童の真剣な熱いまなざしを肌で感じて、当初計画された時間を大幅に超える90分、つい説明に力が入りました。

先生や子ども達からも感謝の言葉を頂きましたが、逆に、楽しい思い出をつくる事が出来ました。

協力して頂きました皆様に感謝いたします。



葉っぱを貼る位置をみんなで考えました



班毎に個性あふれる一本の木が完成



最後にドングリの種類や、ドングリや竹で作った作品を紹介

緑のコーディネーター等研修会 ～曲淵ダム現地研修会に参加して～

《緑のコーディネーター 伊藤みどりさん》

【日 時】11月22日(土) 9:00～16:00

【場 所】早良区曲淵ダム水源林

【参加人数】19名

【講師】福岡市水源林ボランティアの会・福岡市水道局



紅葉がきれい

爽やかな秋晴れの下、私たち研修参加者をのせたバスは、福岡市役所を午前9時に出発しました。順調に曲淵ダムに到着した私たちを、美しく紅葉した自然が出迎えてくれました。曲淵水源事務所で「水源林ボランティアの会」の概要や「水源林の育成保護」について説明を受け、曲淵ダム周辺の散歩ウォーキングに出発です。

スタート前にヘルメットと軍手が支給され、初めてのヘルメットにはしゃいで出発したのですが、ダムの縁の慣れない山道を、落葉を踏みしめて歩くのは思いのほかハードな4kmで、周囲の圧倒的な美しい紅葉を楽しむ余裕もほとんど無く、足元ばかりに気を取られて歩きました。

けれど、水面に映る紅葉した木々の美しさには目を奪われ、足を止めてしまいましたし、反面水際に空き缶やごみが打ち上げられている光景を目にした時は驚きました。この道は一般には公開されてなく、特別にご案内いただいている道なので、あの空き缶などはどこから来たのか…。

曲淵水源事務所で受けた説明の、水源林ボランティア大田会長の言葉を思い出しました。「自然は人間の手で守らなければ…」この言葉は研修会を通して痛感させられる事になりました。



水源林ボランティアについて説明



ヘルメット・軍手を着用後出発



5班に分かれて見学



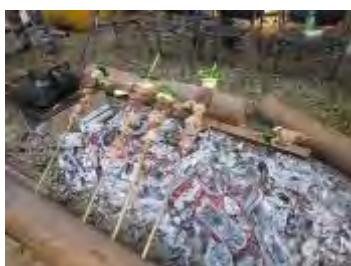
1班に1人ずつ水源林ボランティアの方が付き説明

昼食は水源林ボランティアの会の方々が準備して下さいました。自ら焼いた炭で、手作りの竹串の巨大焼き鳥や焼き芋、マシュマロを焼いて食べて、自然の中のバーベキューを満喫させていただきました。

食後、ボランティアの方手作りのコテージで座学。水道局の方による講習「水源林の大切さと水源林保全活動」は大変有意義で、福岡市の抱える水資源の問題や、その為に福岡市が多くの水源林を所有している事などを知り、水源林ボランティアの存在の大切さを痛感しました。

その後、研修の森や間伐材・竹の炭焼き小屋などを見学させていただきました。

雲ひとつない好天のなか、美しい紅葉や澄んだ空気、マイナスイオンを満喫し、元気をいただきました。同時に水源林保持の大切さを痛感しました。普段何気なく使っている水のありがたさをきちんと心に留め置こうと思います。



ジャンボ焼き鳥の昼食



水道局水崎主査の説明



研修の森見学



八丁竹炭窯見学

第3回・4回 花壇の維持管理基礎講座(清流公園)を開催

緑のコーディネーターと緑の活動団体の皆さまを対象に花壇の維持管理基礎講座を開催しました。

第2回講座(9/16)に植え付けた花苗は、受講生が当番で、水やり・花がらつみをして頂いたお蔭で、もりもりと元気な花が咲き、抜くのがもったいない位でしたが、春花壇に向けての土づくりと、花苗の植え替えを行いました。

第3回 『春花壇へ向けての土づくり』

【日時】11月11日(火) 10:00~11:00

【参加人数】28名



秋花壇 とってもきれい
高 ブルーサルビア
中 ジニア
低 アキランサス



抜き取り作業
ジニア・アキランサスは
霜が降りるまで使えるの
で、希望者は持ち帰り。



ブルーサルビア
ウドンコ病で葉が白くなっ
ていたので、根本近くで
切って持ち帰り、冬越しし
て来年も楽しめる。



土づくり
化成肥料・苦土石灰を入
れて、最後にオルトラン
をパラパラとまき、混ぜ
込みます。

第4回 『春花壇の花苗植えつけ』

【日時】11月18日(火) 10:00~11:30

【参加人数】24名



朝のあいさつ
お天気に恵まれて、植
え付けには最適な日和
でした。



花苗の説明と植え方
花苗生産者の波左間さんに
指導してもらいました。



1mごとに区切り花苗を
並べてみます。
高 ナデシコ
中 パンジー
低 アリッサム



並べた苗を植え付けて
いきます。



チューリップの球根を植
えるため、鉄の棒で穴を
あけていきます。



パンジーのまわりに
チューリップ(黄)の
球根を植えつけます。



ジョーロのハス口をつけて
何度も水やりをします。



最後に管理の説明をして
終了。当番を決めて水や
り、花がらつみを行って
いきます。

緑のコーディネーターによる体験講座(活動報告)

■多肉植物のタブロー

《緑のコーディネーター 折井由記子さん》

【日 時】11月9日(日) 14:00~16:00

【場 所】舞鶴公園管理事務所会議室

【講 師】折井由記子 西 淳子

縦形の木のトレイを使って、3ヶ所に多肉植物の寄せ植えを行いました。タブローとは「完成された絵画作品」という意味があります。

赤く色づいた多肉や、多色の多肉を、固まる土を使って寄せ植えすることで、立体的な作品を作ることが出来ました。

垂れ下がるタイプのハートカズラや、グリーンネックレスはアルミ缶に植え込み、下のトレイと一緒に飾って楽しめるようにしました。

バルコニーの柵に引っ掛けたりも出来るので、多肉植物で秋を感じられるのも良いですね。



アルミ缶には垂れ下がる植物を植えました



固まる土に多肉植物を植えます



立体的な作品が完成

■ハンギングバスケット

《緑のコーディネーター 黒瀬恵子さん》

【日 時】11月20日(木) 14:00~16:00

【場 所】舞鶴公園管理事務所会議室

【講 師】黒瀬恵子 田中美智子・吉松晃子

来年5月の連休の頃まで長く咲くピオラを主に、日照時間が短くても休まず咲き続ける「よく咲くスマレ」をフォーカルポイント(見せ場)にし、アクセントや動きを出すための葉物を使って表情ある作品になるよう、ポジショニング(苗を植える位置)や、色の組み合わせなどを考えながら、1つ1つ苗を選び準備しました。

最初にハンギングバスケットの管理の仕方を説明した後、ヘデラやワイヤープランツなど、さし芽で育てられる葉物の分け方を丁寧に説明し、根を切らないように分けて頂きました。

花を入れる位置、角度、表情の出し方、土の入れ方など、細かなところまで説明させて頂きました。特に注意が必要なところは、会場を回って一人ひとりに指導させて頂きました。

講座が始まる前、見本を見ながら「これと同じようにできるかしら?」と、少し心配そうにされていた方もいらっしゃいましたが、参加者の皆さんは、容器にスポンジを貼るところからとても丁寧に、作品の仕上がりもとてもきれいでした。



1人分の材料



春まで大切に育ててくださいね



植物の特徴をいかした作品が完成

緑の活動団体紹介
～大濠花の会～

【場所】中央区六本松1丁目2地内

活動場所は、中央区護国神社のそばで、大濠保育園の前にある花壇を手入れしています。ご近所の方と、大濠保育園の職員・園児で仲良く、楽しく、花づくりを行っています。

「11月6日（木）に子ども達がチューリップの球根を植えますよ～」と園長先生から、お電話をいただき伺いました。

楕円形の細長い花壇をぐるりと囲み、年長さんが参加しました。「球根の倍くらい穴を掘り、とがった方を上にして植えてください」とお話しした後、子ども達は小さな手で穴を掘り、1人2球ずつ植えました。

先生から「植え終わったら土のお布団をかけてあげましょう」とお話しがあり、子ども達は「元気に芽がでてね」と言いながら土をかぶせました。

皆さんがピカピカの1年生になるころに花が咲きます。春が楽しみですですね。



植える場所の前に座ります



小さな手で深く穴を掘ります



土のお布団をかぶせました

『花でまちづくり』

北海道恵庭市から『内倉真裕美氏』
 を迎えて講演会を開催します（お知らせ）



【内倉真裕美さん】プロフィール

全国的に有名になった「花のまち」北海道恵庭市恵み野の仕掛け人の一人。8つの花の組織を立ち上げ花のまちづくりを展開。

2001年より北海道のオープンガーデン雑誌を発行。

洞爺湖サミットの花の町並みを提案

東日本大震災3.11ガーデンチャリティの呼びかけ人となり支援活動

NHK文化教室ガーデニング講師、NHK他テレビ出演多数

花新聞北海道、朝日新聞、読売新聞等、コラムや執筆多数

北海道の中央部、恵庭(えにわ)市に「恵み野」という美しい名前のまちがあります。内倉真裕美氏が立ち上げたガーデンコンテストをきっかけに、今では「花のまち」として全国的に注目を集めています。

オープンガーデンも実施され、毎年美しい庭が増えていっているそうです。

「恵み野」の通りにある花の植栽管理は、ほとんど地域住民がボランティアで行っており、花づくり愛好会、商店会、花のまちづくり推進協議会等の組織とうまく連携しながら実施しています。

福岡市においても、通りや公園の花壇の維持管理の多くは、緑のコーディネーターや緑の活動団体の皆様に支えられています。

他都市の取り組み事例は、刺激や勉強になり、新しい発見もあると思われまますので、またとないこの機会に講演会へご参加いただきますようお願いいたします。

緑のコーディネーターの皆さまは、講演会の後、意見交換会も予定しています。

ご案内・申し込み方法は「グリーンノート」1月号でお知らせいたします。

【日程】平成27年2月22日（日）午後

海の中道フラワーピクニック「ふくおかワイワイ花壇」デザイン募集

毎年春に海の中道海浜公園にて開催しているフラワーピクニックの中で、福岡市が出展している「ふくおかワイワイ花壇」のデザインをコンテスト形式で募集中です。最優秀デザインに選ばれた作品は、多数のボランティアの皆さんと共に制作され、会場を華やかに彩ります。広大なキャンパスで花壇をデザイン出来る絶好の機会です♪皆様より沢山のご応募をお待ちしています。



昨年の植付けイベント実施状況
テーマ：東京オリンピック開催を祝福して

(緑のコーディネーターの皆さまには、応募要領等を11月末に郵送しています。)

■提出期限 平成26年12月26日(金)



■提出・お問合せ先

福岡市住宅都市局みどり推進課 担当：山本・乗富(ノトミ)



福岡市植物園からのお知らせ(情報提供)

こんにちは。福岡市植物園です。

今年の冬は急に気温が下がり、寒い日が続いています。園内では、これからサザンカやツバキ、ソシンロウバイなどの冬の花が見頃を迎えます。温室では、ブーゲンビリアやハイビスカスといった花が咲き、南国気分を味わえます。

また、植物園では、毎年新年を迎えると植物園正面の改札の前に門松を飾ります。今年はどんな門松が登場するのか楽しみにしてください。

また、1月2日(金)の9時より『お年玉プレゼント』(先着200名、花鉢の無料配布)を、1月6日(火)の11時より『春の七草粥会』(先着200名、七草粥の無料試食)を行います。寒い中でいただく七草のお粥は最高です。

2015年も、福岡市植物園をよろしくお願ひします。

○イベント

- 植物画コンクール作品募集
11/1(土)～1/31日(土)
- お年玉プレゼント(無料配布)
1/2(金) 9:00～先着200名
- 春の七草粥会(無料配布)
1/6(火) 11:00～先着200名

○展示会

- 第8回九州クリスマスローズ展
2/7(土)～2/8(日)

○観察会

- 旬の植物ガイド
1/10(土)開催(×切12/27(土))
- 植物観察会～常夏の温室植物～
2/7(土)開催(×切1/24(土))

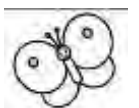
○こども向け体験教室

- 冬のどんぐり工作体験教室
12/20(土)～12/24日(水)



○講座

- バラの手入れと管理
1/22(木)開催(×切1/8(木))
- ハーブの効用
2/6(金)開催(×切1/23(金))
- 冬の庭木の管理と梅の花後のせん定
2/13(金)開催(×切1/30(土))
- かずら工芸
2/15(日)開催(×切2/1(日))



七草粥会の様子



ブーゲンビリア

詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください
☆植物園ホームページ

<http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>